

消費者窓口センター
072-963-0101

お肌の悩みを、お気軽にご相談ください

株式会社 **くれえる**

〒578-0911 東大阪市中新開2丁目13-7

【お問い合わせ】

TEL 072-964-8000 FAX 072-963-0104

<http://claircos.co.jp>

担 当

くれえる化粧品 愛と緑の会 皮膚科学通信

一部二〇〇円

皮膚科学通信



賢い消費者編

— 愛と緑の会 —

保存版

素肌の悩みに光を…

お肌のトラブルに悩む多くの女性に光(仏語=Clair)を与えたい。

社名の由来となったこの熱い願いのもと、粉飾美容一色の時代に、

「皮膚本来の自然治癒力を高める美容法」をポリシーに、

“くれえる”を創立いたしました。

皮膚も自然の一部です。その皮膚に直接働きかける化粧品材料を

自然界に求め、安全性の高い基剤を厳選吟味し、

添加物を極力排除して誕生した製品の数々…。

さらに、女性の悩みを解決し、真に満足していただくには、

こころ、身体、皮膚の三面からアプローチをするべきと、

独自の＜三面美容理論＞を展開してきました。

おかげさまで、創立以来30余年。

お客様の喜び、悲しみをともに分かち合い、

製品を通じて育まれた“愛”は、“くれえる”の大切な財産となっています。

同時に、私達の「1人でも多くの方をきれいに」との願いは、

華やかな化粧品メーカーの宣伝合戦とは異なり、

近年、増え続けている「乾燥肌、敏感肌、アトピー肌」などの

皮膚トラブル改善への礎となっております。

この『皮膚科学通信』に記された美の理論は、

あなたと私達の愛の架け橋。あの無垢な赤ちゃんの素肌のように、

すべての方々のお肌をイキイキと輝かせたいとの願いを込めてお届けします。

株式会社くれえる 代表取締役社長
愛雅粧ビューティカレッジ 学院長
自然美生薬株式会社 代表取締役社長

蓮井 良子



contents>>>

会社の歴史

03 くれえるの歩み

会社組織

04 くれえるNETWORK

情報整理学 効きそう、良さそうーこんな言葉に惑わされていませんか？

05 ビーリング

06 ノンコメド・ノンオイル化粧品

07 無添加化粧品

08 S P F 値

09 ステロイド・ホルモン・酵素

10 医薬部外品

化粧品学 アレルギーを起こしやすい化粧品の4大恐怖

11 ミネラルオイル(鉱物油)

合成色素・合成香料

12 アルコール

全成分表示

素肌美学

13 素肌はもっとキレイになりたがっています

14 乾燥肌

老化・シワ

15 シミ肌

16 ニキビ肌

17・18 アトピー・アレルギー肌＜アレルギーの原因＞＜スキンケアの3大原則＞

18 特殊肌(敏感肌・トラブル肌)

健康学

19 頑張って身体の中から素肌を応援

セルフカウンセリング

20 シミ・ニキビ・小ジワでわかる身体の状態

精神学 こころの美 くれえる全社を挙げて応援します

21 エステティック

エレクトロハンド

22 もうひとりで悩まないで！

願いをカタチに “くれえる”の歩み

「こんな商品ができたらいいな」との、お客様の願いを忠実に実現してきた歩みがそのまま“くれえる”の歴史です。

同時に、地球環境の変化をいち早く察知するとともに、時代の風潮に左右されない確かな理念のもとに歩んでまいりました。数々の新製品、それはいつも、お客様からの問題提起・ご要望にお応えし、私達の考えをお伝えする“くれえる”からの熱いメッセージ。21世紀になり、ますます複雑化する環境に即応する製品づくりと美容理念をさらに深めるため、これからも私達の努力は続きます。

くれえるの歴史

1964
1968
1974 くれえる薬品株式会社設立
1975 シルバーアンメラン発売
1976 自然美生薬(株)設立、リポチオ発売
1977
1978 医薬部外品製造業者の認可下りる
1979 ゴールドアンメラン発売
1980 社名を(株)くれえるに変更
1981 愛雅粧エステティック専門学院設立
1982 シーブレス・セルライブ発売
1983 ルージュブランドル発売
1984 本社及び自然美生薬(株)現在地へ移転
// 10周年記念式典開催、ααアンメラン発売
1985
1986 総合美容サロン「ファーストレディ」オープン
「三面美容」理論に基づくエステ技術を集結
1988
1989 スクリーンファンデ発売
1990
1992
1993 ハニーピール発売
1994 エレクトロハンド導入、アトピナスシリーズ発売
1995
1996
1997 ファーストレディ及び大阪支社開設(大阪市西区)
1998 プロボリス発売
1999 25周年記念式典開催、愛雅粧シリーズ発売
(マッサーシクリウム、収斂性、軟化性化粧水)
2000 オリジソールホワイトローション
// 同AHAエッセンス、ヒアルパウダー
// 細胞活性クリーム、スーパープリム発売
2001 環境水、環境クリーナー
// オリジソール L・E-コラーゲン 同L-H発売
2003 30周年記念式典開催
2004 「肌未来」スキンケアシリーズ発売

社会問題・現象

粉飾美容一色の時代
大気汚染防止法制定
国際婦人年
ほか弁、ファミリーレストラン(外食)ブーム
化粧品公害裁判
自然食品ブーム
化粧品の指定成分表示義務づけ
豆乳、ビタミンEなどの健康食品ブーム
食品添加物78品目の表示義務づけ
調理済み冷凍食品ブーム
バイオ野菜登場
環境庁より「オゾン層現象」発表
食品繊維飲料の流行
エステサロンで脱毛トラブル激増
健康産業ブーム
ヒーリングビジネスがブームに
地球サミット開催、低公害車、ダイエット志向
環境基本法設立
厚生省、遺伝子治療のガイドラインまとめる
製造物責任法(P.L法)公布
日本アトピー協会発足
薬害エイズ事件
オーガニック(有機栽培)キッチンがブーム
南極オゾンホール、史上最大規模に拡大
全成分表示(化粧品)の義務づけ
リサイクル表示スタート

くれえる NETWORK

美容・健康・精神のトータルな調和を考える
＜三面美容法＞を軸に、人、物、サービスの三面から、美と健康のネットワークを広げる“くれえるグループ”。

細胞レベル美容法の開発をはじめ、環境の変化に即応した身体づくり、ストレスの多い現代社会のこころのケアまで、各分野で技術の粋を極めたプロフェッショナルの手によって、トータルな新世紀美容法を切り拓いています。



皮膚医学、解剖生理学、大脳生理学… 多分野から学ぶ 愛雅粧ビューティカレッジ

学院では、皮膚医学、解剖生理学、大脳生理学、香粧品学など、多分野の専門知識を優秀な講師陣から学習。その高度な理論と実践は、海外からも高い評価を得ています。



日本エステティック協会認定校
(財)日本エステティック研究財団加盟

「エステ用基材」「ホームケア化粧品」 研究開発元、自然美生薬

結果と安全性にこだわり、自然な美しさを追求。皮膚医学に基づいた独自の研究成果は、アトピー、アレルギー肌へのアプローチにも着実な足跡をしるしています。



自然美生薬(株)研究室

お客様の声が共感の輪を広げる “くれえる”化粧品

肌トラブルでお悩みのひとり一人のお客様の声に耳を傾け、お肌の変化を見守るカウンセリング・システムも充実。独自の講演会やパーティなども用意して、末永いおつきあいを願っています。



講演会風景

効きそう？良さそう？
あふれる化粧品情報を
確かな知識で整理しましょう

世の中には「効きそう、良さそう」な化粧品情報が
あふれています。あなたにとって素肌がたったひとつの
ボールであるように、素肌をキレイにするポイントもたったひとつ。
それはお肌の自然のメカニズムをきちんと知ること。
化粧品情報を皮膚生理学の観点から見直してみましょう。

▽ピーリング

一生懸命がお肌を傷める

（人為的に角質をはがす行為〔顔剃り、スクラブ洗顔、ナイロンタオル、フェイスブラシ〕）

パックをはがした後や、スクラブ洗顔料などで
ゴシゴシ洗った後の爽快感は、脂性肌の
方ばかりでなく、誰もが感じる心地良さ。
でも、こうしたピーリングは人為的に
角質をはがす行為だけに、おすすめできません。
一生懸命にすればするほど、強い物理的刺激を
与え続けることになり、お肌を傷めてしまう、
と私達は考えています。
ナイロンタオルなどでお肌をこすったために
起こる“タオル皮膚炎”なども、これと似た状態です。
化学的ピーリングなどで頻繁にピーリングを
しすぎると、角質層を薄くしてしまったり、
シミの原因になることもあります。



▽ノンコメド・ノンオイル化粧品

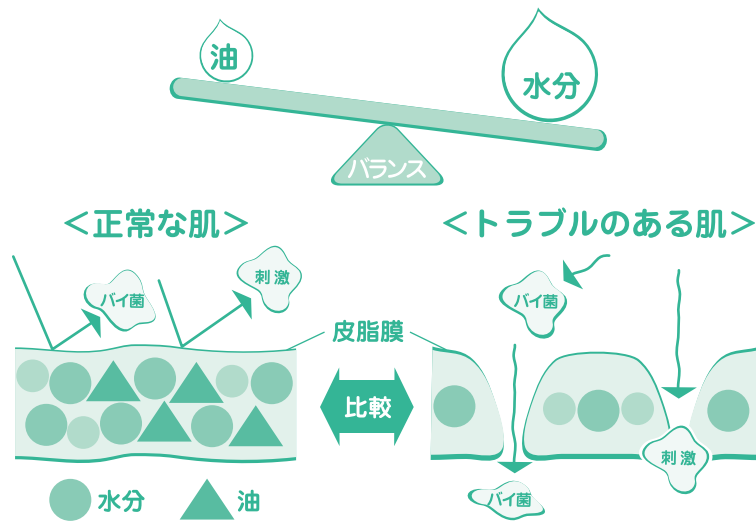
まるでお肌の偏食児童

（トラブルの原因になることも）

コメドをつくらないようにと考えられたノンコメド化粧品。油成分を
含まないノンオイル化粧品。どちらも安全そうであり、脂性肌でお悩みの方には、
なんだかきれいになれそうな感じがしますよね。
しかし、皮膚の健康を保つ皮脂膜形成には、油分と水分のバランスがとれている
ことがとても重要です。（健康な肌 $\%_0$ ・発汗時 $\%_w$ ）
それなのに油分だけをとらないなんて、まるで好き嫌いがひどくて
栄養バランスをくずしてしまう“偏食児童”のよう。
その結果、大切なお肌を守るために頑張っているバリア・皮脂膜が
損なわれるのでは、トラブルを自らつくることにもなりかねません。

*コメド(c o m e d o)=毛穴が詰まったときに発生するニキビの第一段階の症状。

<バランスが大切>



▽無添加化粧品

無添加＝安全ではありません！

（何を添加していないの？）

化粧品成分のアレルギー性が問題になって以来、敏感肌の方やナチュラル志向の女性達には、“無添加”という言葉がとてうれしく響くようです。

“無添加”を謳う自然派化粧品メーカーも、雨後の筍のように急成長しました。

でも、“無添加”という言葉、一体、何を添加していないと言うのでしょうか？

そもそも、厚生省が指定した「アレルギーを起こす恐れがある成分

（表示指定成分）」が含まれていないことを言ったのが初めてだとか！？

*化粧品は2001年4月より全成分表示が義務化されました。P12参照。

（原料に含まれる添加物はどうなるのでしょうか？）

成分の配合に工夫を凝らす化粧品のことから、原料にはこだわります。

でも、原料もさまざま。防腐剤などの指定成分を原料段階で添加しているものもあり、せっかくの無添加表示も、これでは意味がありません。

（100%無添加なら、腐敗するはず！）

天然の植物エキスなどが配合されていれば、防腐剤等を添加しなければ

腐ってしまうのは常識。フレッシュな天然成分であればあるほど腐りやすい

はです。本当の無添加であれば、使いきり容器にするなど、それなりの工夫が必要になります。



本当に無添加なら使用期限は24時間以内

▽SPF値

数値では測れない紫外線の恐怖

（数値だけで選ばないで！）

オゾン層の破壊など、地球環境の悪化が叫ばれ、クローズアップされたのが

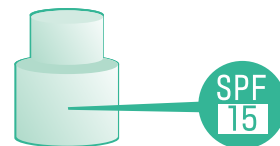
紫外線対策としてのSPF値。SPFとは、紫外線防御指数のことですが、

数値だけにとらわれるのは間違いの元！ 紫外線吸収剤の量を増やせば、

紫外線カット数は高くなりますが、日焼け防止化粧品によく使われる

「オキシベンゾン」などの合成紫外線吸収剤によるアレルギーを考えると、

SPF値の高いものほど注意が必要、と言えます。



紫外線には、老化やシミ、シワの原因となるUV-A波と、炎症や水ぶくれ

（サンバーン）を引き起こすだけでなく、遺伝子を傷つけて皮膚ガンを

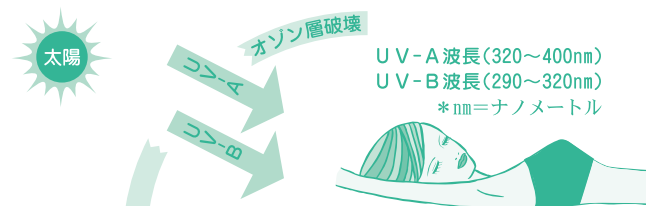
生じさせるといわれるUV-B波があります。しかし、SPF値はUV-B波対象

のカット指数ですから、UV-A波への心配が残ります。UV-A波は波長が長く、

ガラス越しでもお肌にダメージを与えますから油断できません。

ファンデーション選びは、UV-A、UV-B両波のカットはもちろん、紫外線に

よるお肌の乾燥も考えて、モイスチャー成分を配合した製品を選びたいものです。



SPF値 = $\frac{\text{サンスクリーン剤使用時のサンバーンを引き起こす紫外線量}}{\text{サンスクリーン剤無使用時のサンバーンを引き起こす紫外線量}}$

▽ステロイド・ホルモン・酵素

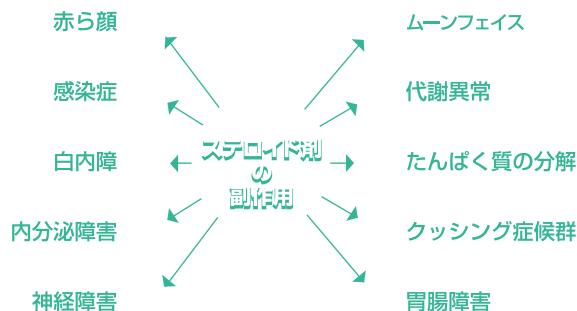
即効性がうれしい反面、常用すると副作用が怖い！

（即効性はありがたいが・・・）

「かゆくてたまらない！」そんな苦痛を和らげる意味では、ステロイド剤の使用はやむを得ませんが、よく効くからと常用するのは危険です。ステロイド剤とは、抗炎症・抗アレルギー剤として皮膚科などで出される薬。副腎皮質ホルモン剤とも呼ばれるとおり、体内で分泌されるものと同じようなステロイドホルモンを含んでいます。しかし、即効性がある反面、使い方を誤ると副作用に苦しみ、治療も長期にわたるなど、社会問題になっています。

（副作用は、なぜ起きる？）

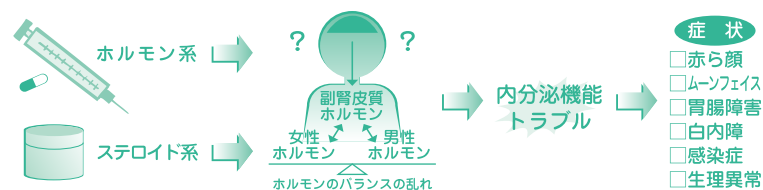
副腎皮質ホルモン（ステロイド）はじめ、各種ホルモン、酵素などは、体の中で合成され、皮膚や諸器官に影響を及ぼして体調を整える働きがあります。ところが、逆にそれらを外部から与え続けると、ホルモンバランスなどが乱れてしまいます。体の危険を察した際に自動的に分泌されるべきものが、外から与えられ続けたのでは、本来の分泌機能に狂いが生じるのも無理はありません。いずれにしても、専門医に相談し、長期間常用しないようにしましょう。



（信じてください。あなたに本来備わっている自然治癒力。）

便秘薬、頭痛薬などの常用にも要注意！薬品の乱用は、シミ、ニキビなどのトラブルの原因にもなります。お肌は「内臓の鏡」といわれます。体内の変調を知らせる“信号”は、「顔」や「爪」に現れやすいもの。“信号”をキャッチしたら、あなた自身の自然回復力を損なわないケアをしましょう。けっしてあきらめないで。ステロイド剤の副作用を断ち切り、きれいな素肌を取り戻された方がたくさんおられるのですから。

<フィードバック システム> ～人体とホルモンの関係～



▽医薬部外品

特定の目的で毎日使える！

（位置づけは、医薬品と化粧品の間）

薬事法では、「人体に対する作用が緩和なもので、特定の疾病の防止などに用いられるもの」を医薬部外品とし、医薬品と化粧品の間に位置づけています。薬用化粧水、乳液、クリーム、日焼け止め剤、薬用入浴剤、薬用石けん、薬用育毛剤、薬用シャンプーなどがあります。また、医薬部外品の製造については、医薬品と同様、厳しく規制されています。

（トラブル解消への手助け）

医薬部外品は、急な病気の治療を目的としたものではなく、あくまでトラブル解消の手助けをするもの。長期間使用しても何の差支えもないのは、ありがたいですね。



アレルギーを起こしやすい 化粧品の4大恐怖

美しくお化粧をした結果が素肌を台無しにしているとしたら
こんなに悲しいことはありません。“肌トラブル”“化粧品公害”を
なくすことを起業の原点とし、自然の皮膚生理を損なわない
安全な製品づくりをと考え、生まれたのが私達の化粧品哲学です。

□ ミネラルオイル(鉱物油)

お顔にラップをしないで！

“スーッと伸びて、ピタッとつく”、あのつきの良さやのびの良さを誇っているのがパラフィンやワセリンと呼ばれるミネラルオイルですが、これらの原料は主として石油資源から得られ、化学的に合成されています。ミネラルオイルの問題点は、通気性が悪いこと。まるでお顔にラップしたような状態になり、皮膚に大きな負担を強いるのです。長期間使い続けると、皮膚本来の機能が低下して、皮膚トラブルや老化の原因になってしまいます。

* 皮膚呼吸は、大切な自然の生理。全身の
2/3以上のやけどをした場合、皮膚呼吸が
妨げられて、死に至ることさえあります。



□ 合成色素・合成香料

光と化学反応しやすい

香料・色素は、大きく“天然”と“合成”に分けられますが、問題は合成化学物質です。特に、香料に含まれる保香剤(ベルガモット油)はじめ、合成の香料・色素は、光(太陽光線、照明など)を受けると化学反応を起こすので要注意。

化学反応を起こすと、皮膚を刺激。その結果、色素沈着を
起こし、シミや発ガンの要因にもなります。

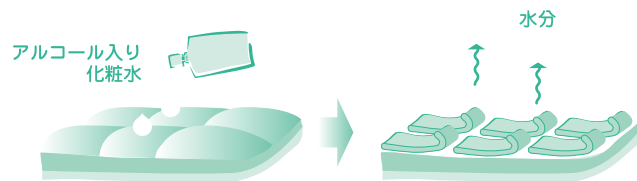


□ アルコール

お肌の水分の盗っ人！?

「アルコール消毒」というように、アルコールの持つ殺菌作用や皮膚の引き締め作用が化粧品に応用され、「スーッと気持ちいい」製品が普及しています。しかし、アルコールには蒸発しやすい性質があり、蒸発時に皮膚の水分まで奪ってしまうため、お肌がカサカサに…。

清涼感はあるけれど、つっぱったり、肌荒れがエスカレートしたりして、使い続けると小ジワへとつながります。

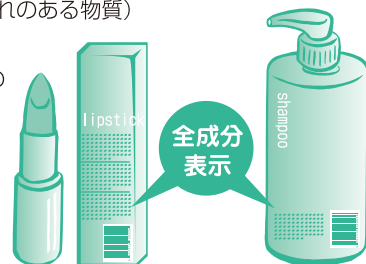


□ 全成分表示

成分がかえってわからなくなった？

2001年4月より「薬事法」改正に伴い、これまでの表示指定成分だけでなく、化粧品に含まれる全成分を、パッケージの裏面や側面に表示することが義務づけられました。これによって、消費者は化粧品を選びやすくなったうえ、万が一、トラブルが起きた際も、皮膚科専門医がその要因を判定しやすくなりましたし、要因となった成分がわかれば、以後気をつけることができるようになりました。しかし、どれが表示指定成分(アレルギーなどの皮膚障害を起こす恐れのある物質)

わからなくなってしまいました。
ですから、自分を守るためには、成分への的確な知識を持つことが必要です。
ちなみに、表示の順番は、配合量の多いものからで、1%以下は順不同。
また、「医薬部外品」は、従来どおり
“指定成分のみ表示”となっています。



素肌はもっとキレイに
なりたがっています。

肌荒れ、シミ、シワ、ニキビ、吹き出物・・・。

やっかいなトラブルですが、さわったり、つぶしたり、傷めたりして
お肌をいじめないでください。

素肌には、キレイになれる神秘の力が潜んでいます。

それは、いつも一定の健康状態を保とうとする

「自然治癒力」「恒常性維持力(ホメオスタシス)」

と呼ばれる素晴らしい力。

何らかの原因で妨げられたこの力を取り戻すために

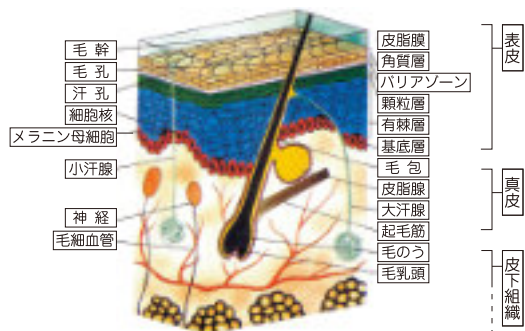
私達は<こころ><身体><皮膚>の三面から

アプローチしていきます。

この力を最大限に活かし、間違ったお手入れでこれ以上

お肌を傷めないために。

<皮膚の断面図>



皮膚の働き

- ☐ 保護作用
- ☐ 呼吸作用
- ☐ 吸収作用
- ☐ 分泌(排泄)作用
- ☐ 貯蔵作用
- ☐ 体温調節作用
- ☐ 再生作用
- ☐ 知覚作用
- ☐ 表情作用
- ☐ バリアゾーン

▽乾燥肌

肌荒れ・乾燥肌は老化の元

皮膚の上層部の角質層の中にある

天然保湿因子NMFは、必要な水分を蓄えて

皮膚のうるおいを保つ美肌の味方です。

肌荒れ、乾燥肌を引き起こすのはこのNMFの

働きが弱った時。お肌の水分が不足して、カサカサしたつやのないお肌になって
しまいます。肌荒れは、小ジワなど、お肌の老化につながります。

肌荒れを感じたら、下記の原因を除く努力とともに、早め早めのお手入れを。

〈原因〉

- アルコールを含んだ化粧品の常用をはじめ、空調(冷暖房)、冬の冷氣、夏の暑さなどによる水分不足。
- スクラブ、酵素、アルカリ洗顔、顔剃り、ナイロンタオルなどのピーリング行為。
- 蒸しタオル美容法などの乱用による角質層の薄弱化。
- 皮脂膜の水分と油分のバランスの乱れ

<水分が不足した肌>



▽老化・シワ肌

カラスの足跡に若さのエネルギーを注いで！

同じ年齢でも小ジワの多い方がおられます。シワはまず“カラスの足跡”と
いわれる目尻からスタートし、徐々に増えていきます。

こうした皮膚の老化現象の一因は、乾燥が続いたり、真皮にあるムコ多糖類が
20~25歳を境に減少していくためだとか。となると、毎日のお手入れが
欠かせませんが、間違ったお手入れは禁物。割線方向に逆らったマッサージは
もちろん、タオルやティッシュで拭き取る際にも気をつけましょう。

<顔面の皮膚の割線方向とシワ>

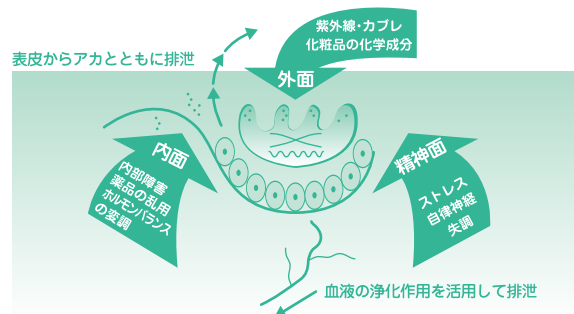


▽シミ肌

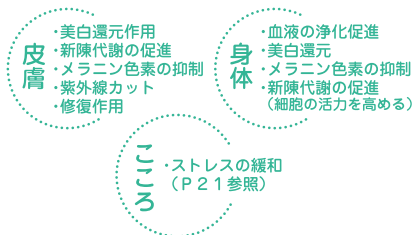
頑固なシミを元から追い出す！

「できてしまったシミは、なかなか取れない」とあきらめてはいませんか？
シミの原因は複雑なうえ、消すのにとても時間がかかるといわれています。
さらに、ひどくなると「黒皮症」という大変な状態になるので要注意です。
シミというトラブルも、皮膚生理学の観点からすれば、皮膚自らを守ろうとして起こる生理現象のひとつ、と考えられます。さまざまな外部刺激に対して、メラニン色素が防御反応を起こし、異常増殖した結果なのです。
最近では、オゾン層の減少により、紫外線の照射量が急増しているうえ、女性の皮膚は精神面や体調、ホルモンバランスの影響を受けやすいので、「今シミがないから大丈夫」と安心はできません。シミの解消・予防には三面美容法が近道です。

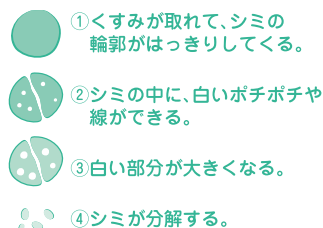
<シミの原因>



<シミの解消法>



<シミの消え方>



▽ニキビ肌

元気すぎるニキビは、落ち着かせることから

青春のシンボルといわれるニキビですが、現代は“大人のニキビ”も増えています。良くなってきたかと思えば悪くなり、何度も繰り返すのがやっかいなところ。毛穴に汚れが詰まることから始まり、次第に悪化していきます。
してはいけないことは、吸い出したり、つぶしたりはもちろん、脂肪分だけを取り除くお手入れ(P5, 6参照)を続けること。洗顔料や化粧品を慎重に選ばないと、水分と油分のバランスを崩し、治るのが遅くなります。
解消のポイントは、こまめな洗顔から。次に炎症を鎮めて化膿しないケア。お肌を清潔にして菌の繁殖を防ぐことがポイントです。最終的には、ニキビ痕を残さないよう、お肌の状態をよく観察しながらケアしましょう。

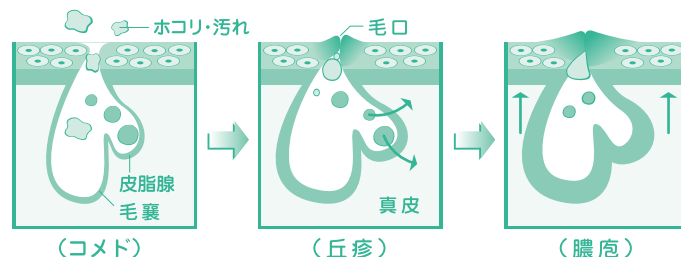
<ニキビの原因>

- ・皮脂過剰
- ・内分泌腺の機能亢進
- ・洗浄不足による黄色ブドウ球菌の繁殖
- ・油分をとりすぎるケアが、皮膚の水分と油分のバランスを崩す
- ・栄養のアンバランス
- ・ストレス
- ・薬品の乱用
- ・吸引、つぶす、などのいじりすぎ

<ニキビの解消法>

- ・朝晩のダブル洗顔
- ・炎症を鎮めるケア(消炎)
- ・菌の繁殖を予防するケア(抗菌)
- ・皮脂膜形成(弱酸性)
- ・肌の凹凸をなめらかにするケア
- ・内面美容法(栄養バランス)
- ・エレクトロハンド(P21参照)
- ・クリーンアップ

<ニキビ・吹き出物ができる仕組み>



▽アトピー・アレルギー肌

あきらめないで！皮膚の回復力を信じて、根気よく！

<アレルギーの原因>



地球レベルの環境悪化はじめ、体調の変化や薬の乱用など、アトピーの原因はさまざま。しかも微妙に複合しています。

アトピーという言葉は、「不思議な」とか「原因がわからない」というギリシャ語が語源。それほど難解な病気ですから悩みも深刻です。

でも、決してあきらめないでください。健康なお肌が再生するように次の3つのポイントを守り、環境を整えれば、必ず改善されるはずです。

- ①皮膚生理を損なわないスキンケアを毎日続けること。
- ②食生活のバランスを保ち、抵抗力の強い身体をつくること。
- ③前向きでリラックスした精神状態を保つこと。

根気よくケアを続ければ、キレイになろうとするお肌本来の回復力が引き出されてきます。イキイキしたキレイなお肌をよみがえらせた方はたくさんおられます。

<スキンケアの3大原則>

①洗浄

洗顔料はもちろん、入浴時に使う石けん、シャンプー、リンスも、アルカリ成分の残らない安全性の高いものを選びましょう。洗い流すからと安易に考えたり、すすぎを髪の生え際まで十分にしないと、こじらせる原因になります。

②保湿&弱酸性

皮膚のpH(ペーハー)を、健康なお肌と同じ弱酸性(pH4.5~6.5)の状態に保つのが理想。pHコントロールを主眼にしたローションで、素肌をすこやかに保ちましょう。

③保護

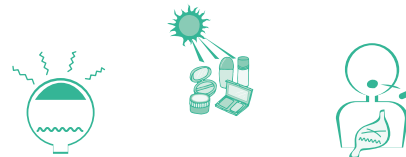
原因となるさまざまな物質や刺激に対し、皮膚が過敏な反応を示すのがこのお肌の特徴。ですから、安全性の高いクリームで保護しましょう。クリームは皮脂膜の代用をするわけですから、品質にはとことんこだわってください。

▽特殊肌(敏感肌・トラブル肌)

まるでお肌の反抗期！

もともと健康なお肌が敏感になったり、アレルギー反応を示すには、何らかの原因があるはず。それは、もうこれまでのページを読まれた方にはおわかりですね。高アレルギー性の成分を含まない化粧品選びはもちろんのこと、刺激を与えるお手入れも今すぐやめて(P11, 12参照)、こころ、身体、皮膚のトータルなカウンセリングを受けましょう(P21, 22参照)。

トラブルの原因に早く気づいてあげないと、お肌はまるで“反抗期”のように悪くなるばかりです。



トラブル発生!!

頑張って！身体の中から素肌を応援

素肌美の秘訣は微量栄養素

●栄養素のバランスと健康の関わりは？

5大栄養素

- ・蛋白質 —— 細胞の原材料
- ・脂肪 —— エネルギー源・自然活動の源
- ・炭水化物 ——

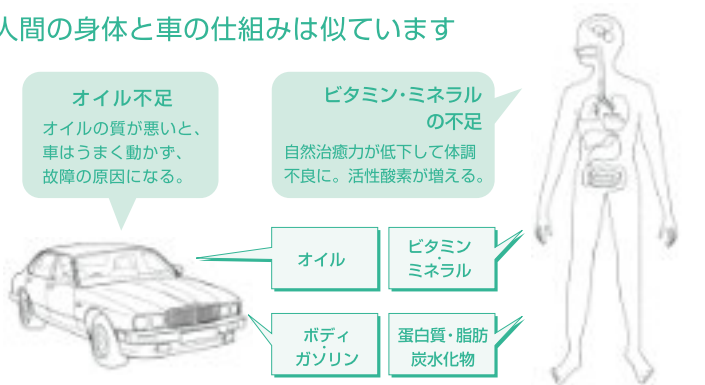
多量栄養素

微量栄養素

- ・ビタミン —— 微量栄養素は、人体の潤滑油の役割を果たし、ホルモン、酵素の働きを調整しながら体調を保持してくれます。ストレスに対する抵抗力を発揮するのに不可欠です。
- ・ミネラル ——

各栄養素の働き

●人間の身体と車の仕組みは似ています

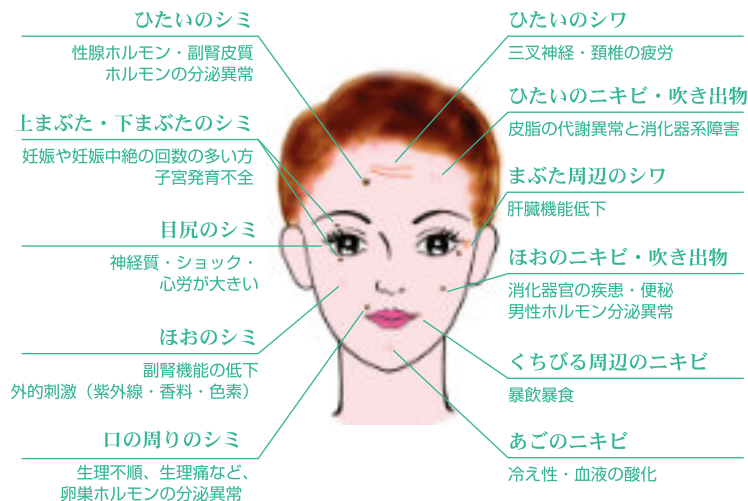


質の良い潤滑油を切らずに与えることで、エンジンの性能が保てます。

体調・健康を保つ秘訣は十分な微量栄養素です。

セルフカウンセリング

シミ・ニキビ・小ジワでわかる身体の状態



お肌は常に変わっています

「ニキビと思っていたら、吹き出物だって・・・！」お肌が変わっているのに、いつまでも同じコースのお手入れを続けているのはナンセンス。

あなたのバイオリズムに合った、タイムリーなお手入れを！
年齢、季節、環境、また1日の中でも、お肌は刻々と変化しています。その時々々の状態を見極めたタイムリーなお手入れを！

- 1) セルフカウンセリング
チャートを使って、簡単にカウンセリング。
- 2) カウンセリング
変化に気づいたら、アドバイザーまたはインストラクターにご相談ください。
- 3) 定期カウンセリング
少なくとも6ヶ月に1度はカウンセリングを。

* 直営エステサロンでは、肉眼ではわかりにくいお肌の変化を入念にチェックします。
お気軽にご利用ください(P21 参照)

こころの美 全社を挙げて応援しています

◇ エステティック

ストレスは美の大敵

複雑な現代社会の精神的ストレスが
お肌の老化現象の一因として見逃せない今、
こころからのくつろぎは、かけがいのないもの。
愛雅粧ビューティカレッジでは、
自律神経の安定と、老化・トラブル肌の修復を目指す
特殊技術“エレクトロハンド”はじめ、厳選された
機器と、独創的で効果的な基材を活用して、
プロのエステティシャンを育成しています。



◇ エレクトロハンド

言葉では言い尽くせない神秘的感触

お客様から“ミラクルハンド”あるいは“神の手”との
愛称をいただくほどの快感と、施術後の持続感…。
業界屈指の技術と機器を誇るのが、
“エレクトロハンド”です。



- ① 施術者の手指の優しい皮膚感覚
- ② 生理学的に構成された特殊波形を持つ美容機器
- ③ 細胞レベルの理論に基づいた医薬部外品の基剤

これらが三位一体となって、言葉では表現し尽くせない“快感、効果”が体験できます。

ご希望の方は下記サロンまで

ファーストレディ TEL.06-6578-7283
くれえる本社 TEL.072-964-8000

もう、ひとりで悩まないで！

あなたの「なぜ？」に、私達が明快にお答えします。

誰にも言えなかった体調、こころの変化を、私達
インストラクターやアドバイザーにお聞かせください。
私達自身も悩みや皮膚トラブルの経験者ですから
ご心配はご無用です。健康のこと、こころのこと…。
悩みの元は、すべて素肌につながっていることを
私達は専門的な理論で学んでいます。
だからもう悩まずに、安心してご相談ください。
美しさへの第一歩は、あなたのお電話から始まります。



愛雅粧ビューティカレッジのコース

ベーシック

・フェイシャル ・デコルテ ・ハンド ・脱毛 ・フットケア
・ネイルケア ・メイク ・ケイラク スプレッド

専 科

・クリーンアップ ・リテールセミナー
・エレクトロハンド

高等専科

・ケイラクハンド ・タイトニング ・ポドローゲ全科
・ポドローゲ レッグ&アームなど

* 働きながら学べる通信教育コースもあります。

学院でとれる資格

○認定フェイシャルエステティシャン ○認定エステティシャン
○認定トータルエステティックアドバイザー ○国際ナショナルライセンス

発 行 愛雅粧ビューティカレッジ
監 修 薬剤師 宮里 孝子
参 考 エステティック専門講座(日本エステティック協会)
編 集 愛と緑の会